

## タイヤカス（屑）除去作業について

2022年JMRC四国ジムカーナ選手権シリーズは、下記の通りとします。

### 1 電動工具等を使用する場合

電動スクレーパー等、工具を用いたタイヤカス（屑）の除去は認められる。

ただし、作業は車体からタイヤを外した状態で行うこと。

動力を用いてタイヤを回転させながらの作業は禁止とする。

また、安全と飛散による周りへの迷惑防止等の観点から、刃物が回転する工具（電動カ  
ンナ、グラインダー）及びヒートガンの使用は禁止とする。

### 2 手動工具等を使用する場合

スクレーパー、やすり等（カッターは禁止）により、手作業にてタイヤカス（屑）を除  
去することは認められる。

ただし、作業は車体からタイヤを外した状態で行うこと。

動力を用いてタイヤを回転させながらの作業は禁止される。

### 3 1・2いずれの作業においても、タイヤ本体を削る、加工する行為は禁止される。

### 4 上記作業を行うことにより、大会タイムスケジュールに影響を及ぼさないこと。

また、作業を行った後のタイヤカス（屑）は、放置せず必ず自己責任で持ち帰り処分す  
ること。

このような作業をしなくても良いタイヤ規定になることを強く望みますが、2022年は  
上記の通りとします。

JMRC 四国ジムカーナ部会